

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		7-	2
事業名	国民年金経費	会計	款	項	目
		一般	3	1	1
施策	2 人にやさしいまち	課名	保険年金課		
	2-2 支えあいを実感できるまちをつくる	係名			
	2-2-5 社会保障の充実				
主要施策	②国民年金制度の周知				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	国民年金加入者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	国民年金制度の周知により、理解と関心を高めて国民年金の受給権確保に努めます。
事業内容	国民年金経費… 広報紙及びホームページによる周知により、国民年金制度の理解と関心を高める。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)
指標	1	広報紙への掲載(年間回数)	12	12	12	回	→	12
	2							
	3							
	4							
	5							
			平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)			
全体事業費(千円) A+B				1,045	5,109	3,603		
財源内訳	直接事業費 A			1,045	27	897		
	うち一般財源			0				
人件費(千円) B				0	5,082	2,706		
内訳	一般職員(人・千円)			0	0.77	5082	0.41	2706
	臨時職員(人・千円)			0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	国民年金制度の周知
②H30年度に実施した取り組み	広報紙及びホームページによる国民年金制度の周知を実施	④今後の改善計画	年金事務所と連携を図り、周知を行う